

科目名	作業療法管理学			授業の種類	講義	講師名
授業回数	15 回	時間数	30 時間 1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期 2年 後期
【授業の目的・ねらい】 作業療法においても重要となる情報管理について、実際の医療現場におけるその基礎的な事項を学び、理解する。						
【実務者経験】 作業療法士として順心リハビリテーション病院、介護老人保健施設あさぎり むつみ荘等にて、身体障害領域及び老年期領域のリハビリテーションに従事。						
【授業全体の内容の概要】 医療・福祉における、個人情報保護の取り扱いや医療安全、リスク管理の必要性等を講義及び実技を通し学んでいく。						
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 個人情報保護やリスク管理の重要性を身につけることができる。						
回数	講義内容					準備物(教材)
1	オリエンテーション、医療安全について（目的など）					
2	ヒューマンエラーについて					
3	医療事故					
4	医療事故					
5	医療におけるリスクマネジメント					
6	KYT					
7	KYT					
8	個人情報保護法					
9	個人情報保護法					
10	リハビリテーションの中止基準					
11	リハビリテーションの中止基準					
12	標準予防策					
13	標準予防策					
14	インシデント、アクシデント報告書の書き方					
15	インシデント、アクシデント報告書の書き方					
	定期筆記試験					
【使用教科書・教材・参考書】 配布資料他						
【準備学習・時間外学習】 医療施設における医療安全やリスク管理などの幅広い知識が必要です。定期試験のための復習が必要です。						
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期筆記試験を100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。						